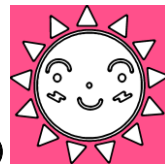


浜っ子

ジョン万スピリット～不撓不屈～

いつも笑顔で
元気です！



2018年2月14日(水)

No.19

土佐清水市立中浜小学校 文責 坂本恭美子

ジョン万スピリット



2月3日、高知市で「平成29年度防災教育推進フォーラム」が開催されました。高知県下で今年度防災事業に取り組んだ学校の中から3校が選ばれ、その取り組みを発表しました。報告する3校は土佐清水市から清水中学校（高知県実践的防災教育推進事業）、本校（高知県防災キャンプ推進事業）、そして南国市久礼田小学校（高知県実践的防災教育推進事業）でした。

清水中学校の取り組みは、防災フォーラムの講師でもある大木聖子先生（慶応大学准教授）のご指導のもと「防災小説」を書くことを通して生徒の防災意識を高めたことが発表されました。「防災小説」は、日常生活が地震発生により激変する様子がリアルに描かれており、自分のこととして災害を捉え考えられているのが伝わってきました。

本校の発表内容は、7月に一泊二日で実施した地域協働の防災キャンプを通して、被災後の学校の役割や今後の自主防災のあり方について学んだことを、西川中浜区長と一緒に報告しました。

発表後、主催者である高知県学校安全課の清久チーフから、参加者された方から、「中浜小学校の地域力のすばらしさに驚きました。」「西川区長の自主防災組織への思いや熱意が伝わってきました。」「防災教育を通して地域とつながり、地域と共にある学校であることがわかりました。」との声が寄せられていることを聞き、大変うれしく思うと同時に、中浜・大浜地区の家庭・地域の支えがあつての学校教育であること改めて思いました。

防災教育は、災害への知識を持ち、命を守るために備えることも学びますが、何より、これからどのように生きるか、より良い生き方を追究する「生き方教育」でもあると思っています。

近未来必ず起こる南海地震だけでなく、自然災害等への驚異は常に私たちの生活と隣り合わせです。日頃備えることも大事ですし、もし被災した場合でも、生き抜くことをけっしてあきらめない（共助）、生きるために様々なことにチャレンジする、そして、自分の命を守るのは自分だという（自助）の精神は、ジョン万スピリットと重なります。

土佐清水市に生まれ育ちゆく子どもたちには、ジョン万スピリットを持ち続けてほしいと心から思います。



避難所運営について話し合いました。



みんなでラジオ体操をしました。



段ボールベッドを作りました。

「山の学習」看板設置

今年取り組んだ「山の学習」の最後の活動として、足摺岬の景観を守るために、またふるさと（中浜・大浜地区）の皆さんに感謝の気持ちをこめて看板作成に取り組みました。先日看板が完成し、いよいよ設置です。

看板設置作業には寒い中、両区長、看板作成でお世話になった地域活性化デザイナー濱崎さん、

環境省土佐清水自然保護事務所の山下さん、谷吉さん、そして土佐清水市観光ガイドの富田さんが来て下さり無事設置することができました。

観光客や地域の皆さんに喜んでもらえる看板になりました。



「緑豊かな足摺岬」
中濱万次郎の銅像の近くに。



「いつも笑顔で元気な大浜」
西村区長さんと一緒に。



「ジョン万の生地、宗田節のまち中浜」
西川区長さん、濱崎さんと。

お掃除がんばる！

チャイムが鳴ったらみんなで外に出て一緒に遊んでいます。寒くても外で元気に遊ぶこと！大切です。

また、掃除も少ない人数ながらがんばっています。

「よく学び、よく遊び、そして人のために動く」＝「自立・貢献」
2学期の始業式で、みんなに話したキーワードです。

「自分の事は自分で決めて、たとえ失敗しても人のせいや何かのせいにしない」「決してあきらめない」「チャレンジする」ジョン万 SPIRIT の根っこは「自立・貢献」ではないかと思い、子ども達に伝えています。



たこあげ～放課後子ども教室の皆さんと～

2月の放課後子ども教室は、凧づくりと凧あげでした。放課後子ども教室の皆さんと濱谷猛夫さんが凧を一緒に作ってくれました。

凧あげの日、あいにく風がなくあげるのに苦労しましたが、みんな笑顔で凧あげを楽しみました。

今年も、毎週木曜日の放課後子ども教室の日を、子ども達は大変楽しみにしていました。サッカー、ドッジボール、ソフトボール、グランドゴルフ、手芸など、子ども達にとってはどれも楽しい活動です。大浜漁港で釣りをしてその場でフライにして食べたこと、獅子舞の練習、一緒に踊ったバラヌキ節、そしてジョン万ふれあい祭りに向けての「ジョン万ふるさとCM」作成。



家族や学校の教師との関わりだけでなく、地域の大人たちとの関わりは子ども達の成長にとって大きな役割を果たします。先日開催された「第6回中浜小ジョン万ふれあい祭り」の講師ビビる大木さんも、「地域がみんなで子どもを育てているのがすごいね。子ども達も地域の皆さんに感謝の気持ちちゃんともっているのが素晴らしい。」と言って下さいました。

この中浜小学校の地域力を、清水小学校でも、と思いはつります。



2月のペンちゃん
は、鬼の帽子を
かぶっています。

